

大阪府吹連

<http://www.osakasui ren.com>

平成29年12月23日(土祝)～24日(日)、26日(火)～27日(水)に、八尾市文化会館プリズムホールにて、第44回大阪府アンサンブルコンテストを開催いたしました。

参加団体数の関係で昨年度から4日間開催となっており、年末の忙しい時期に、補助員の高校生の皆さん、実行委員の先生方、並びに八尾市文化会館の職員の方々の協力により無事終えることができ、心より御礼申し上げます。また、年末の忙しい中練習を積み上げ、熱演を披露した出演者の皆さんに、もう一度拍手を送りたい気持ちでいっぱいです。

今年度は、小学校1団体、中学校130団体、高等学

校82団体、大学5団体、職場・一般27団体の、計245団体の参加となりました。多くの団体が参加した中、出演団体の方のご協力もあり、ほぼ予定通りの進行となりました。また出演順に関しまして、今年度までは、編成別、人数順となっておりますが、来年度の大阪府アンサンブルコンテストにおいては、編成・人数に関係なく出演順が決まることをお伝えいたします。

府の代表となった12団体は、2月11日(日祝)奈良県橿原文化会館において開催された関西アンサンブルコンテストに出演し、府大会よりもさらに磨きのかかった熱演を披露しました。寒い中、毎日練習に取り組んだ出演者の皆様、素晴らしい演奏をありがとうございます。

また「プラスエキスポ 2018」の参加要項もお手元に届くと思いますので、例年以上の数多くの団体に参加していただきますよう、よろしくお願ひいたします。

兵庫県吹連

<http://www.hyougokensui ren.com>

平成29年度指導者研修会

本年度最後の主催事業である指導者研修会を、去る2月25日(日)、いわき明星大学の根本直人先生を講師にお招きして開催しました。

2018年度コンクール課題曲を、あらゆる角度から詳しく分析していただきました。また、主旋律を生かすバランスの取り方、フレーズの歌い方など、課題曲に限らず、すべての楽曲に通じる音楽作りに役立つ講話をいただき、課題曲の解説と

という域にとどまらない、吹奏楽指導法、音楽表現法を学ぶことができました、有益な研修会となりました。全国一早い、生の演奏を聴きながらの講習という点が本研修会の特徴ですが、本年度は、兵庫県吹奏楽連盟加盟の一般団体有志によるモデルバンドが演奏を担当してくださいました。レスポンス能力の高いバンドで、音色・響き・表現が刻々と変わっていく様子を目の当たりに体験することができました。

根本先生の熱い思いがほとぼしるご指導により、質の高い研修会となり、今後の日々の吹奏楽指導、そして吹奏楽コンクールに向けた取り組みへの大きな糧を得ることのできた1日でした。

京都府吹連

<http://www.kyoto-sui ren.jp/>

京都の春は「さくらパレード」からおこしやす！京へ

1月28日(日)に「第42回京都ビッグ・バンド・フェスティバル」を京都コンサートホール大ホールで開催いたしました。小学校から一般までのすべての世代が集い、素晴らしい演奏を繰り広げてくれました。毎年のことながら、中学校吹連と高等学校吹連の選抜バンドでは厳しいオーディションで選ばれたメンバーで構成されているので、憧れの的になっています。毎年恒例の京都ディレクターズバンドでは林新理事長の指揮のもとこれまでの演奏曲とおもむきを

かえてポップスを演奏いたしました。若い世代の指導者も増えており演奏でも頼もしい限りです。

3月25日(日)には「第17回京都さくらパレード」を、京都市役所前広場が改修となるため、京都市役所より約300m西側にある京都市立京都御池中学校で実施いたします。今年度も関西各府県と福井県・島根県から合計28団体が参加いたします。

11時から交歓コンサートを京都御池中学校のグラウンドで行います。14時から記念式典・合同演奏をそのままの会場で行い、14時30分から街頭パレードとして京都御池中学校～京都市役所前までの御池通のパレードと三条寺町～四条寺町までの寺町通のアーケードのパレードを行います。

春の訪れを告げる「京都さくらパレード」へぜひお越しください。併せて、魅力ある京都の春の風情を満喫していただければと思います。

滋賀県吹連

<http://www.biwako.jp/~sui ren/>

1月27日～28日の二日間にわたって、近江高等学校を会場に「指導者・リーダー講習会」を実施し、当連盟所属団体より顧問、部員、指導者など150名の参加者がありました。吹雪の中始まった講習会ですが、九州情報大学の屋比久勲先生をお迎えし、基本の息の入れ方の説明に風船を使われるなど、誰にでもわかりやすい方法を使って講演をいただきました。また「基礎が大事」という講演通りに、モデルバンドに対し徹底した基礎指導・合奏指導をしていただきました。この講習会が皆様のこれからの練習の一助になれば幸いです。

第23回滋賀県小学校バンドフェスティバルは2月17日に大津市民会館で開催され、県内の小学校バンドや小学生で編

成された地域バンドが13団体出場、爽やかな演奏を披露してくれました。また、県内の小学校・中学校・高等学校教員によるバンド「琵琶湖オオナマズバンド」が迫力あるサウンドを披露し、普段指導する先生による演奏に、子どもたちも大喜びでした。

先日の関西アンサンブルコンテストにおいて、滋賀県代表の9チームが健闘し、「河瀬中学校打楽器3重奏」と「大津シンフォニックバンド金管8重奏」の2チームが全国大会への切符を手に入れました。2年連続で滋賀県の代表が同時に2団体全国大会に出場する事ができ、嬉しく思います。両チームの全国大会での活躍を期待しています。



奈良県吹連

http://www.geocities.jp/nara_sui ren/

10月8日に国民文化祭吹奏楽関連事業のトップを切って、橿原神宮大合奏大会を行いました。見事に晴れ上がった空の下、京都廣学館高校の皆さんにご出演いただき、地元の中学、高校のバンドと共にたくさんの観客にお越しいただいてのコンサートとなりました。

29日の吹奏楽の祭典は、県吹奏楽史に残る画期的なイベントとなりました。愛知県日進西中学校、岐阜県中学校選抜バンド、明浄学院高校、近畿大学附属高校、山陽女学園管弦楽部、西乙訓高校、白子高校、九州情報大学、阪急百貨店、小山市交響吹奏楽団、下松市吹奏楽団にご出演いただき、天理高校、県中学校・高校それぞれの選抜バンドのステージも含め、

吹奏楽に携わる者にとって垂涎のコンサートでした。

11月4日にはママさんブラス全国フェスティバルを開催、ママさんブラス発祥の地である仙台びよびよ隊の方々も駆けつけて下さり、全13団体の共演となりました。こちらも今までになかった取り組みになったと思います。

11月5日の“BRASS AID”では、集まった募金38万円余りをあしなが東日本大震災遺児支援募金と熊本地震義援金として寄付しました。

12月には3日に一般部会のアンサンブルフェスティバル、24日に中学校部会のみんなのコンサートを行い、いずれも盛会でした。

1月のアンサンブルコンテストは103団体が出場し、8団体が関西コンテストに出場しました。今年は2月11日の関西アンサンブルコンテストを奈良県で主管させていただき、60団体の皆さんの熱演が橿原文化会館で繰り広げられました。

和歌山県吹連

<http://www.geocities.jp/wakayasui ren/>

平成30年1月14日(日)和歌山市民会館大ホールにて、第46回和歌山県アンサンブルコンテストを開催しました。各地区及び支部予選の参加数は、中学校が150チーム、高等学校が119チーム、大学が6チーム、職場一般が10チームの計285チームでした。各予選の結果、中学校の地区代表総数は30チーム、高等学校の地区代表数は24チーム、大学より2チーム、職場一般より3チームの合計59チームで本年は県大会を開催いたしました。本年は数年ぶりに大学からの参加チームが大幅増と

なりましたので、県大会への代表数が2となりました。大学の部、職場一般の部が活性化することは大変喜ばしいことだと思います。本県では、数年前より少子化問題が顕著になってきており、本連盟に加盟している団体では、新入部員を合わせても20～30名程度の規模の団体が全体のほとんどを占めるようになってきています。アンサンブルコンテストでは、最小3名からチーム編成をすることができますので出場団体数は維持できていますが、夏の吹奏楽コンクールでは毎年ギリギリとA部門への出場団体が減少しているのが現状です。連盟としては、危機感を感じて嘆いているだけではなく、具体的な小規模団体への対応を考えていかなければならず、喫緊の課題となっています。